

# 女性パワーで消費者へ地場産の農産物、加工品、料理を供給・地域活性化を図る

今帰仁の駅「そ〜れ」

## <事業者の概要>

- ・所在地 : 沖縄県今帰仁村
- ・運営主体 : (有)そ〜れの会
- ・取組内容 : 直売所、加工、レストラン
- ・売上高 : 8,400万円 (H26)
- ・雇用者数 : 16人(すべて女性・臨時雇用含む) (H26)
- ・電話 : 0980-56-4940



直売所内の様子



ナーベラー(へちま)

## 【取り組むに至った経緯】

- 女性パワーで消費者へ地場産の農産物、加工品、料理を供給し、地域の活性化を図るため、平成9年に直売所を整備。

## 【取組の効果】

- 売上高  
500万円 (H9)→8,400万円 (H26)
- 出荷者数  
100人 (H9)→700人 (H26)
- 雇用者数(臨時雇用含む)  
6人 (H9)→16人 (H26)

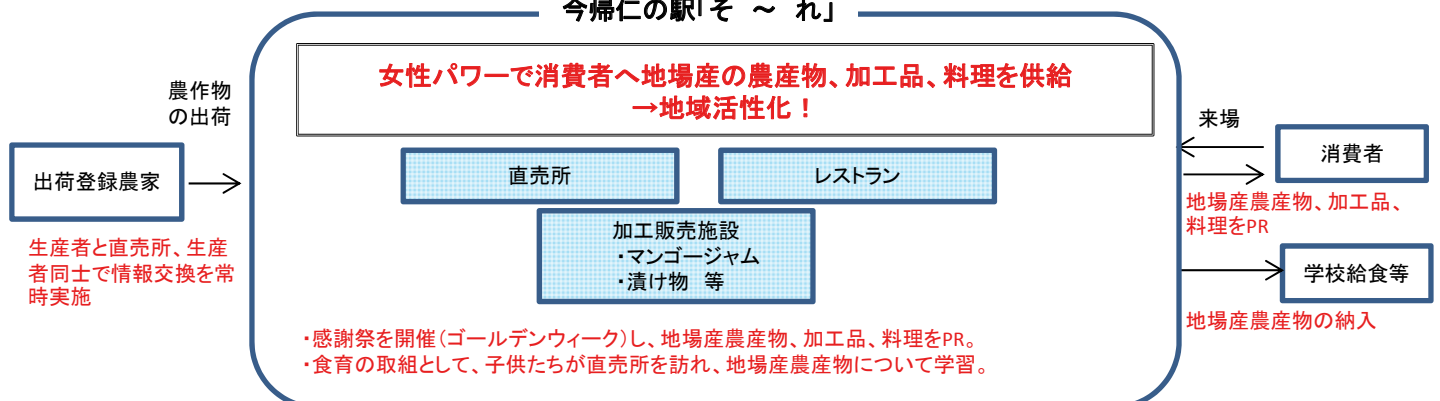
## 【取り組む際に生じた課題と対応方法】

- 生産者の高齢化による不安定な出荷への対応  
→生産者と直売所、生産者同士で情報交換を常時実施。
- 地場産物を使用したメニュー開発  
→地場産の野菜を使い、健康を考えた手作り弁当やオードブル等のメニュー開発をみんなで相談・勉強会を開催。

## 【今後の展望】

- 生産者と直売所、生産者同士での情報交換による農産物の安定供給。
- 地場産農産物を活用したメニューを提供するため、レストランの後継者の育成を図る。

## 今帰仁の駅「そ〜れ」



# 観光客、県内の消費者へ地場産の農産物等を安定供給・一次産業の活性化を図る

おんなの駅「なかゆくい市場」

## ＜事業者の概要＞

- ・所在地 : 沖縄県恩納村
- ・運営主体 : (株)ONNA
- ・取組内容 : 直売所、加工、レストラン等
- ・売上高 : 2億円(H26)
- ・雇用者数 : 100人(臨時雇用含む)(H26)
- ・URL : <http://onnanoeki.com>



直売所内の様子



シークワサー

## 【取り組むに至った経緯】

○観光客、県内の消費者へ地場産の農産物等を供給することにより、一次産業の活性化を図るため、平成16年に直売所を整備。

## 【取り組む際に生じた課題と対応方法】

○生産者の高齢化による不安定な出荷、品質低下への対応  
 →恩納村のアドバイザー(元普及指導員)による生産者への勉強会を開催。また、おんなの駅職員による集荷を実施。

## 【取組の効果】

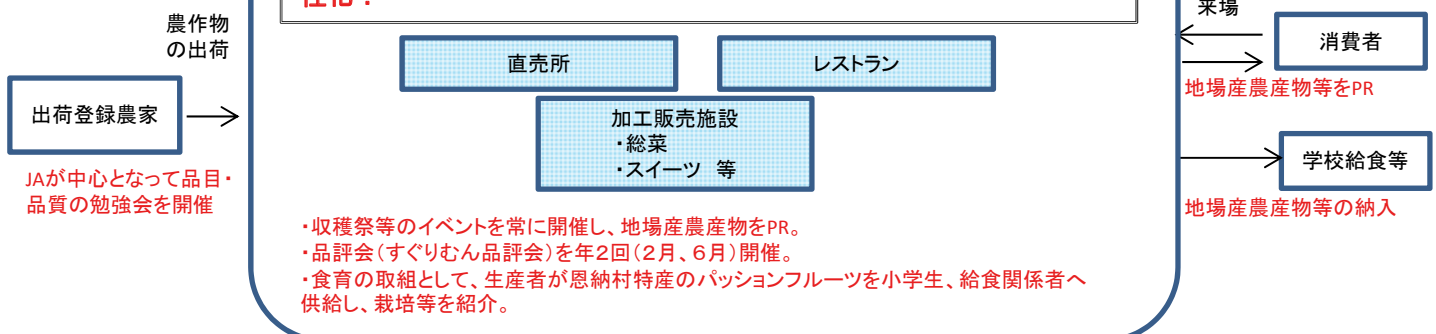
- 売上高  
2,000万円(H16)→2億円(H26)
- 出荷者数  
38人(H16)→600人(H26)
- 雇用者数(臨時雇用含む)  
35人(H16)→100人(H26)

## 【今後の展望】

- 栽培指導等による計画生産、安定供給。
- 地場産農産物を活用した加工品の開発による観光ホテル等への販路開拓。

## なかゆくい市場

**観光客、県内の消費者へ地場産の農産物等を安定供給・一次産業の活性化！**



# 地場産農畜産物の消費者への安定供給・農家所得の向上を図る

ファーマーズマーケットいとまん「うまんちゅ市場」

## <事業者の概要>

- ・所在地 : 沖縄県糸満市
- ・運営主体 : JAおきなわ糸満支店
- ・取組内容 : 直売所
- ・売上高 : 14億8,000万円 (H26)
- ・雇用者数 : 54人 (臨時雇用含む) (H26)
- ・URL : <http://www.ja-okinawa.or.jp/fm/market/>



直売所内の様子



島野菜・ハンダマ

## 【取り組むに至った経緯】

○平成4年にJA糸満の4支店を合併。平成14年に合併10年目の節目として新たな取組を検討し、地場産農畜産物の消費者への安定供給、農家所得の向上を目指し、ファーマーズマーケットを開設。

## 【取り組む際に生じた課題と対応方法】

○夏場の品薄への対応  
→新たな品目の拡大(島野菜:ハンダマ、カラシナ等)に向けて、普及センター、沖縄県農業研究センターと連携し、講習会を実施。また、JAの補助で簡易パイプハウスの整備を支援。

## 【取組の効果】

- 売上高  
6,000万円 (H14)→14億8,000万円 (H26)
- 出荷者数  
300人 (H14)→1,300人 (H26)
- 雇用者数 (臨時雇用含む)  
15人 (H14)→54人 (H26)

## 【今後の展望】

- 生産の拡大。
- 地場産農畜産物を活用した加工品の開発。

## うまんちゅ市場

